

# 令和8年二十歳の市民を祝うつどい実行委員会

## ～募集要項～

横浜市では、二十歳を迎えた市民を祝い励ますとともに、**成人としての社会的責任を改めて自覚し、横浜への愛着を深めてもらうこと**を目的として「二十歳の市民を祝うつどい」を開催しています。実行委員には、この開催目的を実現するため、主催者の一員として活動していただきます。学生、社会人のほか多様なメンバーを募集します。

### ■応募条件

- (1) 平成 17 (2005) 年 4 月 2 日から平成 18 (2006) 年 4 月 1 日までに生まれ、横浜市に住民登録のある方
- (2) 令和 8 年二十歳の市民を祝うつどいの**式典当日** (令和 8 年 1 月 12 日 (月・祝) 8 時頃から 17 時頃予定) 及び**前日リハーサル** (11 日 (日) 16 時頃から 19 時頃予定) に**必ず参加できる方**
- (3) **実行委員会の会議 (※) に、積極的に出席できる方**

#### ※実行委員会会議(予定)

時期:令和7年6月上旬から令和8年3月まで 12～13 回程度開催(月1、2回程度)

時間:平日 19 時から 21 時

会場:横浜市役所会議室

第1回会議:6月13日(金)19時から21時【参加必須】

### ■募集人数

10 名程度

※応募者多数の場合は、書類選考で決定します。

結果については、5月23日(金)までにEメールでご連絡します。

### ■募集期間

令和 7 年 3 月 21 日 (金) ～ **5 月 6 日 (火・祝)** ※締切厳守

### ■申込方法

専用の申込フォームに、必要事項 (※) を入力し送信してください。

申込フォームは、[こちらのリンク](#)または二次元コードからアクセスしてください。

上記方法での応募が難しい方は下記問合せ先までご連絡ください。

※必要事項	
①氏名	⑥電話番号
②カナ氏名	⑦緊急連絡先
③郵便番号、住所	⑧職業 (学生、会社員等)
④生年月日	⑨式典に招待したいゲスト
⑤メールアドレス	⑩志望動機 (250～300 字)
※資料データの送受信が可能なもの	⑪自己 P R (120～150 字)
	⑫自由意見欄

(申込フォーム二次元コード)



※応募者多数の場合は、上記⑩～⑫の記載内容をもとに書類選考いたします。

### ■留意事項

- ・ボランティア活動であるため、基本的に活動費用等の支給はありません (交通費実費程度は支給)。
- ・実行委員の顔写真・氏名・年齢・居住区及び職業 (学生、会社員等) は報道機関等に公表することがあります。

### ■問合せ

横浜市教育委員会事務局生涯学習文化財課「二十歳の市民を祝うつどい担当」

Eメール: [ky-seijinshiki@city.yokohama.lg.jp](mailto:ky-seijinshiki@city.yokohama.lg.jp) 電話: 045-671-3282 FAX: 045-224-5863

# 令和8年二十歳の市民を祝うつどい実行委員会

## ～活動詳細～

### ■会議（予定）

- ・月1～2回開催、各回2時間程度（平日19時から21時）  
※各回の集合時間は18時50分頃を予定しています。
- ・第1回は、令和7年6月13日（金）19～21時 開催予定です。  
※第2回以降の日程は、第1回実行委員会で決定します。
- ・開催場所は、横浜市庁舎です。  
（みなとみらい線「馬車道駅」直結、JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩3分）
- ・会議外で実行委員が自主的に集まる場合があります。

### ■活動内容

#### (1) 式典前の活動

式典のテーマや関連企画などについて話し合い、制作物等を作成していただきます。

※「【参考】令和7年実行委員会の制作物（記念冊子）」のページをご覧ください。

#### ア 二十歳の市民を祝うつどいのテーマの考案

#### イ 成人としての社会的責任を改めて自覚し、横浜への愛着を深めるための企画の立案・実施

##### (ア) 二十歳の市民を祝うつどいで配付する記念冊子（A6サイズ）の制作

- ・表紙及びテーマ付随文ページのデザイン、印刷原稿作成、校正等
- ・企画ページの企画、情報収集、著作権確認、作業リスト及びスケジュール作成、取材及び撮影（交渉及び許可手続きを含む）、編集、印刷原稿作成、取材先等へ原稿チェック依頼、原稿仕上げ、印刷業者の版下原稿の校正等
- ・同世代向けおすすめ本紹介ページの作成 ([公開サイトはこちら](#))

##### (イ) その他の実行委員会企画

式典会場で放映する動画制作など、実行委員会内で検討していただきます。

#### ウ 式典当日に向けた練習や準備

- ・台本読み合わせ
- ・役割練習
- ・二十歳の市民を祝うつどい当日に放送するアナウンス（注意事項など）の事前収録
- ・前日リハーサル 等

#### (2) 式典当日の活動

- ・司会進行、二十歳の誓い等の役割を担ってもらう予定です。  
役割は人数制限があるため、実行委員会内で話し合い決定していただきます。
- ・主催者として参加していただきますので、一般の参加者（お友達）に会いに行ったり、外出したりできません。

#### (3) 式典後の活動

実行委員会活動の振り返り・まとめを行います。

## 令和8年二十歳の市民を祝うつどい実行委員会 ～活動スケジュール(予定)～

日程	主な内容
6月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・【式典テーマ】検討</li> </ul>
6月～7月上旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長等役割決め</li> <li>・【式典テーマ】決定</li> <li>・【ポエム（テーマ付随文）】作成・確定</li> <li>・【記念冊子】企画ページ内容検討</li> <li>・【実行委員企画】検討</li> <li>・その他の制作物の決定</li> </ul>
7月～9月中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【記念冊子】（表紙、ポエムページ、企画ページ）原稿作成</li> <li>・【実行委員企画】制作</li> <li>・その他の制作物作成</li> </ul>
9月下旬～10月下旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【記念冊子】最終調整～確定</li> <li>・【実行委員企画】最終調整～確定</li> </ul>
11月～1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・式典当日に向けた練習</li> <li>・影アナウンス事前収録</li> </ul>
1月11日(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前日リハーサル</li> </ul>
1月12日(月・祝)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日リハーサル及び式典本番</li> </ul>
1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りの会（1回）</li> </ul>

※令和7年度予算の成立状況により、実施方法などを変更する場合があります。

## 令和7年実行委員からのメッセージ

「日本で一番大きな式典の実行委員」という経験は間違いなく、人生の記憶に残るものです。大勢の人の前に立つ経験や企画を立案実行する経験など、本当に多くの知見を身につけることができます。きっと委員を終えたあとも、実行委員としての経験がみなさんの人生を後押ししてくれます。大変なこともあるかと思いますが、何よりも楽しんでみてください！

不安もありましたが、三万人規模の式典の実行委員として関わることができ、自信を持つことができました。当日は影アナウンスを担当しましたが、多くの方から褒めていただき、とても嬉しく感じました。二十歳になるという自覚がなかなか持てなかったのですが、この二十歳の市民を祝うつどいの実行委員を務めることで、ようやくその自覚が芽生えました。

日本でも有数の大都市である横浜で、多くの人が集まる式典の運営に関われるチャンスは得がたいものです。企画実施に伴う企業の方との調整や、同じ実行委員である仲間との話し合いなどで意見を発信し、自分の自信となる経験を積み上げてください！

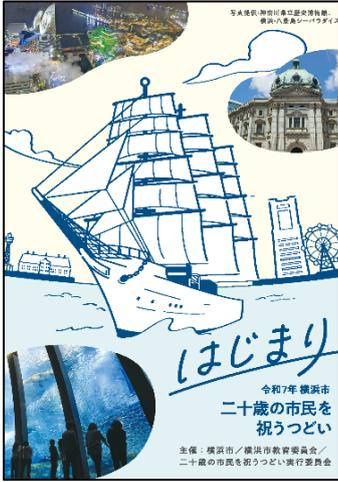
二十歳の誓いはとても貴重な経験をさせてもらったと思っています。これから先、横浜アリーナという大規模な会場で自分の思いを発表出来る機会はそうそうないので、あのとき勇気を持って応募して良かったと感じています。私にとって決して色褪せることのない思い出になりました。

次のような経験ができます！

- ・ 実行委員の仲間と特別な思い出を作ることができる
- ・ 当日の式典の司会や二十歳の誓いができる
- ・ 自分で考えた記念冊子のデザインを、式典参加者に配布することができる
- ・ 企画を立案し実行する楽しさが分かる
- ・ 社会人としてのマナーやメールのやりとり等を学べる
- ・ 自分に自信が持てるようになる
- ・ 二十歳になった自覚を得て、将来について深く考えられるようになる
- ・ 大きな達成感が得られる

# 【参考】令和7年実行委員会の制作物(記念冊子)

6～10月にかけて、実行委員で表紙、テーマ説明文、企画ページ等、記念冊子の掲載内容を検討しました。



表紙



ポエム

テーマ：はじまり

先の見えない時代  
荒波にもまれようとも  
仲間とともに乗り越えてきた  
二十歳という節目の年  
期待が大きく膨らむ未来に  
それぞれが描く「はじまり」に向かって  
帆を進めよう  
身近に溢れるはじまりから大海原へ  
私たちは今、スタートラインに立った

テーマは「高校生活3年間でコロナ渦になってしまい、私たちの世代は思い描いていた学生生活が送れなかった人が多い。その中でも試行錯誤し様々な困難を乗り越えて来た。この二十歳という節目の年で、気持ちを新たに、人それぞれ新しい「はじまり」に向かって歩を進めていきたい。」という想いを込めて、二十歳の市民を祝うつどい実行委員会がテーマを決定しました。

## 実行委員企画ページ(抜粋)



生まれてから、二十歳になるまでの出来事を通して、20年間を振り返りました



横浜発祥のグルメにちなみ、実行委員おすすめのグルメを紹介しています

実行委員が選ぶ、同世代へのおすすめ本を紹介しました

二十歳の市民を祝うつどい 実行委員会からのおすすめ本

**「嫌われる勇気」**  
河合 伸一 著 実業家 1,650円  
「嫌われる勇気」は、著者が自身の経験から得た「勇気」の重要性を説いた。著者は、勇気を持って行動することで、自分自身を表現し、他者とつながることができる。この本は、多くの人に読まれ、大きな反響を呼んでいる。

**「キケン」**  
有川 浩 著 KADOKAWA/角川文庫 500円  
「キケン」は、著者が自身の経験から得た「勇気」の重要性を説いた。著者は、勇気を持って行動することで、自分自身を表現し、他者とつながることができる。この本は、多くの人に読まれ、大きな反響を呼んでいる。

**「シャルル哲学」**  
山田 隆一 著 フレーゼ/フレーゼ 1,980円  
「シャルル哲学」は、著者が自身の経験から得た「勇気」の重要性を説いた。著者は、勇気を持って行動することで、自分自身を表現し、他者とつながることができる。この本は、多くの人に読まれ、大きな反響を呼んでいる。

**「伝え方が9割」**  
佐々木 隆一 著 実業家 1,540円  
「伝え方が9割」は、著者が自身の経験から得た「勇気」の重要性を説いた。著者は、勇気を持って行動することで、自分自身を表現し、他者とつながることができる。この本は、多くの人に読まれ、大きな反響を呼んでいる。

**「戸田書店青春100選集」**  
戸田書店 著 実業家 797円  
「戸田書店青春100選集」は、著者が自身の経験から得た「勇気」の重要性を説いた。著者は、勇気を持って行動することで、自分自身を表現し、他者とつながることができる。この本は、多くの人に読まれ、大きな反響を呼んでいる。

## 【参考】令和7年実行委員会の様子

### 【式典当日】

#### ■二十歳の誓い



【第1回】



【第2回】

#### ■司会



【第1回】



【第2回】

#### ■会場の様子



ステージ（遠景）



会場の様子

### 【実行委員会の様子】

